

令和6年度 自殺対策検討委員会 会議要旨

開催日時	令和6年8月26日（月） 19時30分～20時45分					
開催場所	霧島市役所（別館）4階中会議室					
出席委員	山崎委員、溝口委員、竹田委員、末吉委員、牛牧委員、竹永委員 津田和委員、福原委員、辻委員、小濱委員、榎委員					
事務局	【健康増進課】鮫島課長、赤水健康づくり推進グループ長、西主査、徳重主査、 藏元主事 【すこやか保健センター】種子島所長、大田地域保健第一グループ長、 瀧ヶ平技師					
公開・一部非公開又は非公開の別	公開	傍聴人数	0人			
議事						
(1) 健康きりしま21（第4次）第4章【健康づくり分野】 休養・こころの健康づくり分野について						
(2) その他						
協議結果等の概要	議 ：議長	委 ：委員	事 ：事務局			
(1) 健康きりしま21（第4次）第4章【健康づくり分野】休養・こころの健康づくり分野について⇒事務局が説明						
議 ：令和2年度以降はゲートキーパー養成講座を定期的に開催し、受講者は722名だが、受講対象者の内訳はどうなっているか。						
事 ：コロナ禍以前は運動普及推進員や民生委員などの団体組織と市役所窓口職員を対象として実施していたが、令和2年度以降は市役所窓口職員を対象に毎年開催している。						
議 ：令和2年度策定の霧島市自殺対策計画において、自殺対策を支える人材の育成として、自殺対策に関わる人材（ゲートキーパー等）の育成の推進を取組目標としているが、コロナ禍の影響等により、令和2年度以降は霧島市職員対象の研修会になっている。霧島市の職員に限らず、市民の身近な相談役割を担っている他機関においても、研修会を受講できる機会を増やしてほしい。						
議 ：12月14日開催予定の市民健康講座でゲートキーパー研修を計画しているとのことだが、民生委員以外への周知方法をどう工夫していくか。						
委 ：広報以外にも商工会議所を経由した各企業へのPRを図るなど方法を検討してはどうか。						
議 ：学校においてはどこを中心に周知を図ったら効果的か。						
委 ：学校においてはSOSの出し方や、受け止め方の研修会を学校ごとに年に1回以上実施している。ゲートキーパーに関する会議を年度初めに開催し、参加者が各学校に持ち帰って校内研修等で周知する方法をとっている。教職員以外の方を対象に周知することも必要と思われる。						

議：三師会での取組はどうか。

委：研修会は昼間開催のため参加は難しいが、夜間開催の機会があれば、協力がもらえると思われる。

委：市役所職員向けの研修会と市民健康講座の内容にはどのような違いがあるか。

委：市民健康講座と職員向け研修会では、対象者が異なるため内容の変更も検討している。職員向けではアンケートの実施や、対応の方法等具体的な内容を実施していたが、市民向けでは、霧島市の資源の活用や関係機関とつながる重要性なども伝えていきたい。

議：通報があった際に、最初に現場にかけつける警察や消防としての意見はどうか。

委：自傷行為をしてしまい、結果として自殺につながったケースの場合、家族のショックが非常に大きい。消防隊として、家族への声かけやフォローをしたいが、業務上時間が足りず十分なケアまで行き届かない場合がある。家族への支援も課題として考えていきたい。また自殺企図があつた方へのフォローも他職種間で連携していく必要がある。

委：警察としては、相談者の話をよく聞いて、少しでも気持ちが軽くなるよう努めている。

議：研修による窓口職員の個人のスキルアップも必要だが、相談窓口に足を運ぶのは相談者にしてみればハードルが高い。一人で抱えている悩みを、誰かと共有することで、解決に向けて一つの力になるので、今後は地域の身近な所に愚痴が吐き出せる場所や共有できる場所を関係機関で連携しながら作っていくことも検討してほしい。また現在のゲートキーパーの研修会の取組状況では、市全体の関係機関を集めて実施するのは難しい。各企業や学校、各専門機関等において各々が研修会を実施し、それを積み重ねていくことで、市全体に拡げていきたい。小さな活動の積み重ねにより、サポート体制として大きなつながりを構築できるようにしたい。

委：市職員向けの研修会に、保健所職員や他の関係機関の窓口対応をしている職員も参加できるようにして欲しい。

議：今後は、現在の研修内容に、フォローアップ研修会を組み合わせることも検討してほしい。

（2）その他について

事：令和2年度に作成した霧島市自殺対策計画が作成して概ね5年になるため、来年度には計画内容の見直しを予定している。委員の皆様にはご理解とご協力を願いしたい。

会議資料

【配付資料】

○令和6年度　自殺対策検討委員会資料